

## 推薦のことば

本書は、呼吸器専門医を目指す医師のために満を持して企画作成された実用の書である。この度、医療科学社から『必携！ 呼吸器専門医試験のための実践問題と解説』と題する専門医試験対策本が上梓された。今日、我が国の専門医制度が本格的に始動するにあたり、専門医試験への対策に必要とされる本の発行が求められていたが、専門医として第一線で活躍している医師により、最新の知見も網羅した、まさに実践の書が提供されることとなった。

本書の特徴は、呼吸器領域の疾患に関して知っておくべき重要な項目をバランスよく採択配分しており、非常に効率よく知識を習得することのできるように工夫されていることが挙げられる。採りあげられたテーマの構成としては、一般問題と実地問題に分けられ、さらに一般問題は総論と各論に分けられている。それぞれの問題では設問、解説、pointが見開き2ページ内で完結にまとめられている。日常診療で遭遇する臨床課題が設問として掲げられており、その解説は設問から派生する基本的な知識を余すことなく見事にまとめ、簡潔に記載されている。次ページには関連問題が掲げられており、下段に設けられたpointでは、類似した病態や疾患についての的を射た解説がなされており、確定診断や鑑別診断について知っておくべき点が自然に身に着けられるようになっている。すなわち、見開きの2ページで設問に関する全ての情報を手に入れることができるわけである。

多忙な日常診療のなかで、専門医を目指すには多くの時間を費やすことになるが、その負担を軽減し、加えて密な内容を効率よく習得するためには、本書を手取ることをお勧めする。また、呼吸器領域全般の解説書ともなっているために、試験対策だけではなく、医学生や臨床の先生方にも今日の診療を理解し実践していただく糧にもなることを付記しておきたい。充実した本書の作成に尽力された先生方ならびに医療科学社担当者の方々に多大なる敬意を表したい。『必携！ 呼吸器専門医試験のための実践問題と解説』、お勧めの一冊である。

2018年 1月

**永井 厚志**

元日本呼吸器学会理事長

東京女子医科大学名誉教授

新百合ヶ丘総合病院呼吸器疾患研究所・所長